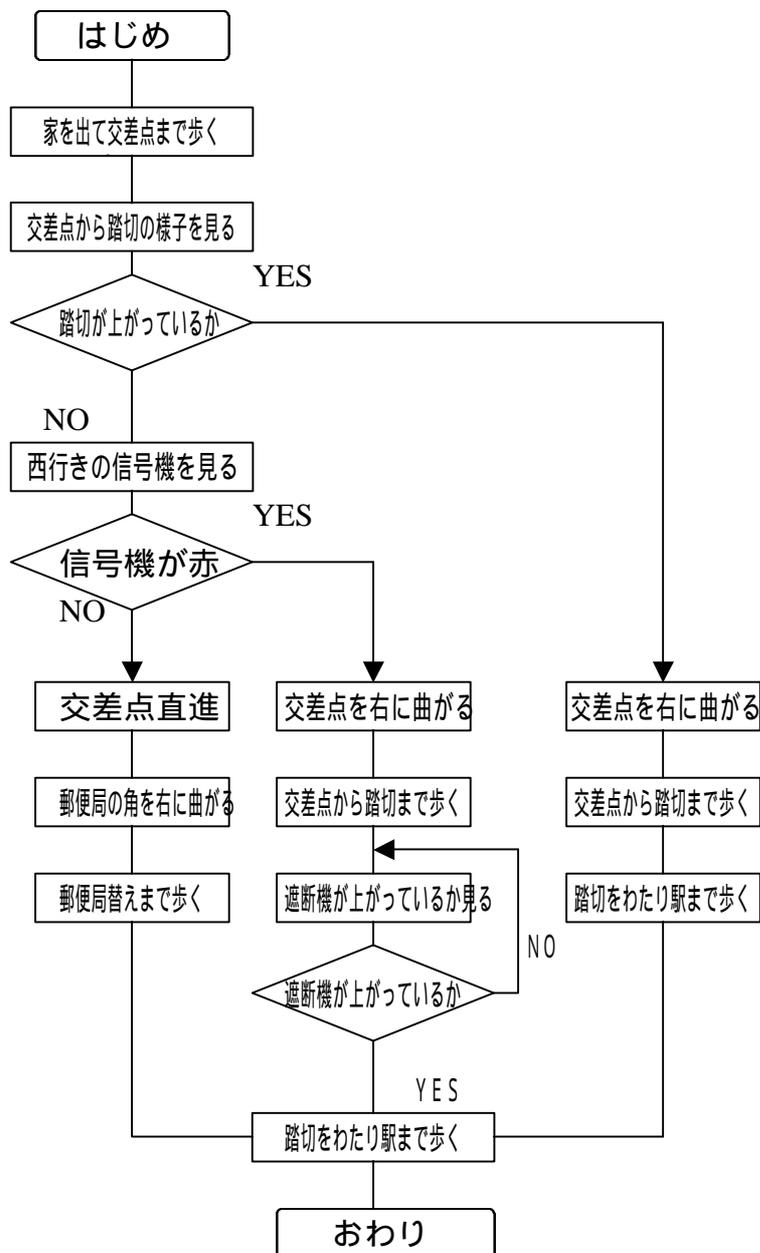


遮断機での分岐条件

条 件	分岐先の処理単位
遮断機が降りている	立ち止まる
遮断機が上がっている	踏切をわたり駅まで行く

流れ図に表わしてみよう

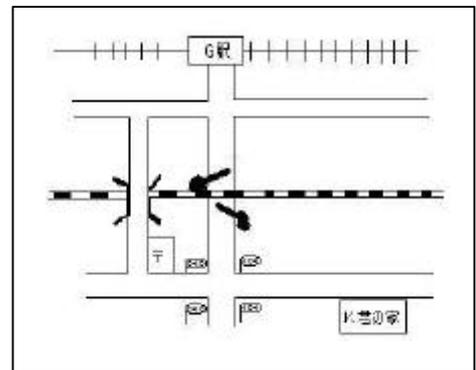
処理内容を四角形、分岐の条件をひし形として表す。「はじめ」から「おわり」まで細かく処理を書き表す。



テーマ	近道探し				
概要	家から駅までの行き方を考えてみよう。				
ねらい	経路を、行動単位を条件によって考え、行き方を流れ図にまとめることができるようにしよう。				
関連する主な科目・項目	第2章コンピュータの仕組みと働き (2)コンピュータにおける情報の処理	難度	易 ● 普 難	想定時間数	約1時間
準備するもの		作成者	各務友浩		

1 学習の展開

k君の家からG駅まで行くための近道を考えよ。
K君の行動単位を処理単位とする。
以下のように近道と遠回りの道が考えられる。



近道	遠回り道
家を出て交差点までの歩く	家を出て交差点まで歩く
交差点を右に曲がる	交差点を直進する
交差点から踏切まで歩く	郵便局の角を右に曲がる
踏切をわたり駅まで歩く	郵便局から駅まで歩く

このほか考えられる処理単位は、条件によって分岐させることである。
例えば、遮断機が下りているか上がっているか。また、西向き信号が青か赤かの条件で異なる処理単位へ分岐する。

交差点での分岐条件

条件		分岐先の処理単位
遮断機	西向き信号	
上がっている	赤	右曲がる
上がっている	青	右曲がる
降りている	赤	右曲がる
降りている	青	直進